



2022年4月25日発行
通算第229号

会員だより 2022年
5月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
<https://hanamidori.sakura.ne.jp/>



引き続き、会員及び関係する皆さまの安心・安全な活動を第一優先とし、
新型コロナウイルス感染拡大防止への配慮にご協力をお願いいたします。

春爛漫！ 花の競演



三寒四温を繰り返す、ようやく訪れた暖かい季節に
今年も花壇は今まさに花盛り♪
思わず立ち止まり、深呼吸したくなります。
そんな花壇の様子をご紹介します。
是非現場を訪れて、皆さんも春を満喫してくださいね！



蒲田駅南口花壇



大森駅東口
三角広場前



大森駅東口
駅前広場花壇



みどりの縁側



入新井公園花壇



南六郷福祉園



かまた生活支援センター



青葉児童公園



しいのき園



特別養護老人ホーム糀谷

平和の森公園花壇



平和の森公園内にある花壇やフィールド
アスレチック、弁天池デッキの花壇、幼児
アスレチック内花壇、相撲道場横の花壇、
テニスコート前の花壇の年3回の植え付
けや週1回のお手入れ等は、ボランティ
アで会員有志や公園にいる方々の協力
も得ながら10年近く続けています。
「公園を花できれいにしたい」というみ
んなの気持ちは、公園に遊びに来てい
る人たちにも届いています！！



♥ ありがとう、さようなら、 蒲田駅東口円形花壇

先月号でお知らせしました通り、蒲田駅東口円形花壇の維持管理活動が3月で終了しました。それに伴い、まだ咲き誇っている花を惜しみながら抜き取り、会員が手入れ活動をしている他所の公共花壇に移植したり、通行されている方々にお分けしたりしました。その際皆さまから「植え替えの時期ですね？ いつもここを通るのを楽しみにしていますよ」とお声をかけていただき、「なくなってしまうなんて本当に残念！！」と何人もの方がおっしゃっていました。見守り、応援くださった、まちのみなさまにも、感謝です。



Report

早春の活動をご報告します♪



現地集合研修会「^{はな}**HANA**・^{びより}**BIYORI**」(よみうりランド遊園地隣接) 3月31日(木)



当日は文字通り花日和のお天気の中、「HANA・BIYORI」を設計された竹谷仁志氏が園内をご案内くださいました。荒れ放題になっていた「聖地公園」を、よみうりランド開設の正力松太郎氏の想いを再生させつつ、新たな取り組みをされるなど、設計者ならではの説明を聞き、一同唸るばかり。



参加者からは「自然の中で植物が計算された演出で見事」「エリアごとに様々なコンセプト…足立美術館の滝と石組み、シェンブルン宮殿の庭園風の芝の中の花壇、コッツウォルズ地方の石を重ねた石組、その中の クリスマスローズ、宿根草花壇…どれも目を見張る構成でした」「HANA・BIYORI館のハンギング(フラワーシャンデリア)の豪華さに感嘆！」「ガイドをして頂かなくては気づけないので貴重な時間でした」と、感想をいただきました。



花苗育成:土入れ 4月6日(水)、8日(金)

ポット上げ 4月13日(水)、15日(金)、16日(土) 南久が原園場

夏花壇用のサルビア、アゲラタム、ペンタス、ジニア、メランポジウム等々のプラグ苗(種まきして本葉が数枚出た程度の赤ちゃん苗)をポリポットに植替える作業を行いました。5月には花壇の植付けが始まります。



みどりの縁側・今月の活動

★「平和の森公園に自生する野草を探そう！（春編）」

講師：深谷 拓実 氏(野草研究家) 3月27日(日)



前日の雨も上がり、深谷さんの案内で公園内の野草を探しながら散策しました。今年は例年より冬が寒かったため、3月末に講座を行いました。丁度春の野草が芽吹いて時期が良かったそうです。都会では最近減少しているタチツボスミレが公園内では見つけられたり、カラスノエンドウとスズメノエンドウの違い、オオイヌノフグリ、キュウリグサ、ヒメキクラゲ、シナレンギョウ等々17種類の野草を見たり、草のみならず低木の話も聞くことができました。サクラやコブシが開花してきれいな公園風景の中、みんなで見ずに下を見ながらの散策でした。



★ネイチャーウォーク「サクラの花を観察しよう」4月2日(土)



サクラの原種と呼ばれているものは11種類あり、(2017年に新種が発見)それ以外は園芸種といわれています。日本の桜はソメイヨシノが有名ですが、現在のものは戦後に植えられたものが多く、100年ほどで寿命で枯れてしまうので、もしかしたらソメイヨシノはなくなるかもしれない！ということで、それに代わる新たな『ジンダイアケボノ』という品種が注目されているとのこと。諸々知った上で桜をみていると違った感情が生まれてきました。

植物の特性には、とても参考になることが多いです。種を残していくための工夫があり、今までの特性を変えて生き残る道を模索している姿は勉強になります。変化を厭わない、執着しないというのは大事なことです。桜は競争に弱く、楽な方に枝を伸ばしていくそうです。そういうのもアリですね。(^^)v 桜は日本人にとっての心の栄養、そして春の象徴です。(金澤利奈)



通常総会のお知らせ

通常総会は正会員の皆さまで審議を行う場ですが、希望者は事前申し込みにて、傍聴が可能です。正会員の皆さまには後日、総会資料をお送りします。

- ◆日時：2022年5月29日(日)
午後2時～4時 第18回通常総会
- ◆会場：入新井特別出張所4F 会議室

大森南圃場改め森ヶ崎緑華園開園

当会で昨年度5月まで、維持管理と自主活動による活用を行っていた旧大森南圃場が、新たに「森ヶ崎緑華園」として開園しました。このお便りが届くころには、管理棟もオープンする予定です。潔いほどに面影が一切なく生まれ変わった公園を、ぜひ訪ねてみてください。

<今月の会員だよりの同封物>

- ◆「みどりの縁側」だより5月号
- ◆「せせらぎセミナー」チラシ
- ◆活動アンケート(会員のみ)

※有償活動に参加された方には、ポイントのご案内とポイント内訳票を同封しています。